

令和6年第2回 区づくり推進横浜市会議員会議

日 時 令和6年6月11日（火）午前10時30分から

場 所 磯子区役所 7階 701・702 会議室

次 第

1 座長あいさつ 市会議員 武田 勝久

2 議 題

令和6年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等

区づくり推進横浜市議員会議運営要領

制 定 平成 6年 5月 25日

最近改正 平成 25年 8月 9日

1 目 的

本市における個性ある区づくり推進費等について協議するため、各区に区づくり推進横浜市議員会議（以下「会議」という。）を置く。

2 招 集

会議は、市会議長が招集する。

3 構 成

会議は、当該区選出の市議員をもって構成し、互選による座長を置く。

4 協議事項

個性ある区づくり推進費に関して協議する。また、区の主要事業（区内において局が行う事業及び区配事業を含む）に関して必要に応じ協議する。

5 説 明 員

区長及び区局関係職員とする。

6 開催内容及び開催時期

開催内容及び開催時期は、次のとおりとする。

- (1) 個性ある区づくり推進費の翌年度予算案に関して、予算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (2) 個性ある区づくり推進費の当該年度執行計画等に関して、6月頃開催する。
- (3) 個性ある区づくり推進費の前年度実績と当該年度の執行状況及び翌年度予算編成の考え方に関して、決算特別委員会の審査日程を考慮して開催する。
- (4) 局が行う事業及び区配事業を含む区の主要事業に関しては、上記開催時に必要に応じて適宜協議する。

7 事 務 等

- (1) 会議の事務は区長が行い、会議の概要を記載した議事録を作成する。
- (2) 議事録は、会議の日時、場所、出席者、議題及び発言の要旨を記載する。
- (3) 座長は、議事録を議長に提出する。提出された議事録は、議長において、これを公開する。

附 則

この要領は、平成 16年 12月 10日より施行する。

附 則

この要領は、平成 25年 8月 9日より施行する。

令和6年度磯子区個性ある区づくり推進費の執行計画等

- 1 令和6年度自主企画事業等一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 磯子区に係る予算のすがた（令和6年度一般会計予算）・・・・・・・・・・ 30



令和6年 6 月
磯 子 区



1 自主企画事業

【新規】：新規事業、【重点】：重点事業】

I 地域の力と魅力にあふれるまち



【14事業 48,547千円】

自治会町内会をはじめとする地域で活躍する皆さまを引き続き支援するとともに、磯子区の見どころや暮らしやすさなどの魅力を広く発信し、住みたい・住み続けたいまちの実現に向けて取り組みます。また、区内企業等と連携して脱炭素社会の実現に向けた取組を推進するとともに、商店街振興などを通じた地域経済の活性化に取り組みます。

<p>1 自治会町内会振興事業</p> <p>[予算額：5,478千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ02</p>	<p>自治会町内会の活動支援や負担軽減等、地域の振興に寄与する取組を進めることで、自治会町内会加入率の向上や地域住民の連帯感の醸成、自治会町内会活動の充実や円滑化を推進し、地域の活気や愛着、誇りを育みます。</p> <p>(1) 自治会町内会支援事業</p> <p>ア 加入申込書（多言語版含む）・活動案内冊子の配布</p> <p>イ 加入申込 Web ページの作成 新規</p> <p>ウ 会計講習会《全4回》</p> <p>エ 自治会町内会の会計に関する専門家による相談</p> <p>オ 区連会資料の配送</p> <p>カ 自治会町内会活動へのボランティア派遣 新規 横浜市立大学の学生をボランティアとして派遣</p> <p>(2) 自治会町内会長感謝会《全1回》</p> <p>(3) 自治会町内会役員等表彰</p> <p>(4) 掲示板設置等補助事業</p>
--	--



「自治会町内会役員表彰」

<p>2 自治会町内会活動 デジタル化支援事業</p> <p>[予算額：1,980千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ02</p>	<p>自治会町内会の希望やニーズに応じたデジタル化支援等の取組を行うことで自治会町内会活動の負担軽減と効率化を推進し、活動の活性化につなげ地域の愛着や誇りを育みます。</p> <p>(1) 自治会町内会デジタル化お助け事業《全20団体》 新規</p> <p>従前の相談会、出張講座、アドバイザーなどの支援メニューを統合し、デジタル機器の初歩的な取り扱いから自治会町内会活動への活用に至るまで、きめ細やかな支援を実施</p>  <p>「ICT出張講座」</p>
<p>3 「区民のちから」発 揮・活用事業</p> <p>重点</p> <p>[予算額：1,241千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ02</p>	<p>いそご区民活動支援センターを中心とした地域活動の担い手育成、講座の実施や情報発信により、自治会町内会や活動グループ・団体への支援をすることで、自治会町内会・地域活動団体の活性化を目指します。</p> <p>(1) 活動参加促進事業 地域活動に参加する区内中学校ボランティアへの支援</p> <p>(2) 運営支援事業</p> <p>ア 担い手育成講座・スキルアップ編《全2回》</p> <p>イ 交流会《全1回》</p> <p>ウ いそご地域活動フォーラム《全1回》</p> <p>エ スペース・機材の提供</p> <p>オ 情報紙「いそつな」の発行 活動に関する情報の収集・相談窓口での提供</p>  <p>「いそご地域活動フォーラム (体験コーナー)」</p>

地域の担い手応援事業【市民局から再配当 525 千円】

身近な地域における活動を積極的に支援するとともに、自治会町内会をはじめとする様々な団体が連携して課題解決に取り組む地域を広げていくため、「人材づくり」や「組織づくり」など地域の取組を支援します。

いそご地域づくり塾《全5回》

専門家による講義や実践者からの学び、受講生によるワークショップなどを通して、地域の課題解決や魅力づくりを進める力を養うことを目的とした連続講座「いそご地域づくり塾」を実施します。

4 環境行動推進事業

重点

[予算額：6,935千円]

<区政推進課>

<地域振興課>

テーマ05

区内企業等と連携し、未来を担う子どもたちをはじめとして気候変動等に関する理解を深める啓発等を実施し、脱炭素型ライフスタイルへの転換を促すことで、脱炭素社会の実現につなげるとともに、GREEN×EXPO 2027の機運醸成を図ります。

(1) 温暖化対策・脱炭素化推進事業

ア 植物発電システムの展示・ワークショップの実施 新規

脱炭素型ライフスタイルへの転換を促す啓発及び「GREEN×EXPO 2027」の機運醸成を目的に、植物発電システムの展示と小学生向けのワークショップを実施

イ 新しい技術を活用した太陽光発電システムの展示

ウ いそごこどもエコフェスタ《全1回 12月》

エ いそごエコスクール《全2回 7月》

オ 企業見学バスツアーの実施《全2回 8・1月》

カ 区内企業による出前授業の実施

キ グリーンカーテンの育成支援

(2) 磯子のまち花いっぱい事業

ア 花のあるまちづくり事業

(ア) 区民向けに花の種・球根の配布 《6月～11月》

(イ) 花の育て方講座《全2回》

イ 花と緑の維持管理

(ア) 区役所前の花時計の植替え《全6回 1回実施済》

(イ) 駅前の花苗の植替え《4回×3か所》



「植物発電システムの展示」(R6)



「いそごエコスクール」

脱炭素化プラス事業【脱炭素・GREEN×EXPO推進局から再配当 1,500千円】

- (1) 区内の公立小学校に植物発電システムの展示
- (2) 脱炭素化推進をテーマにした小学生向けワークショップを実施

国際園芸博覧会推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO推進局から再配当 3,000千円】

GREEN×EXPO 2027 の機運醸成に向けて、磯子区におけるPRの実施

市民や企業と連携した緑のまちづくり事業【みどり環境局から再配当 1,977千円】




- (1) 公園の魅力向上事業
 - ア 区の花コスモスPR事業
 - (ア) 区内の公園愛護会及び公園の指定管理者へコスモスの種を配布し、公園で育成
 - (イ) 色とりどりのコスモスが咲き誇る花壇「カクテルコスモス花壇」のモデル整備
 - イ 区役所前立体花壇設置事業
 - 磯子区総合庁舎の前に期間限定で立体花壇を設置



「第47回磯子まつりでの
GREEN×EXPO 2027のPR」



区庁舎のLED化推進事業【脱炭素・GREEN×EXPO推進局から再配当 204,251千円】

磯子区総合庁舎は、令和6年度にLED化工事が実施されます。
2030年度までにすべての公共施設でLED化100%を目指します。

<p>5 磯子まつり事業</p> <p>[予算額 : 5,300 千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ 02</p>	<p>区民・区内活動団体・区内企業等で構成する委員会が主体となり、区民まつりを開催することで、磯子区の賑わいや活性化を推進し、区民の皆様の磯子区への愛着と一体感の醸成を目指します。</p> <p>また、令和9年の区制100周年に向けて、磯子まつり振興委員会を拡充した「磯子区制100周年記念事業実行委員会」が令和6年3月25日に設立されました。</p> <p>「第48回磯子まつり」(9月29日予定)</p> <p>【参考】 第47回磯子まつり 来場者数 45,000人</p>  <p>「第47回磯子まつり」</p>
<p>6 商店街にぎわいづくり事業 重点</p> <p>[予算額 : 4,120 千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ 03</p>	<p>磯子区商店街連合会と連携して商店街の魅力を発信し、にぎわいを創出することで、商店街を含めた地域コミュニティの活性化を目指します。</p> <p>(1) 商店街朝市《全5回 1回実施済》 区役所屋外駐車場等で実施</p> <p>(2) 商店街魅力発信イベントの実施 磯子区商店街連合会と連携し、商店街の店舗を巡ることで、商店街の魅力を知らせていただくイベントを実施《10～11月》</p> <p>(3) 商店街マップの配布 商店街を紹介する「いそご商店街MAP」を更新・印刷し、商店街や区役所窓口、区内郵便局、イベント等で配布することで、年間を通じて商店街の情報及び魅力を発信</p>  <p>「商店街朝市」(R6)</p>  <p>「いそご商店街宝くじ」</p>

横浜市商店街活性化イベント助成事業【経済局から再配当 市合計 32,500 千円】

魅力ある商店街づくりや商店街の活性化を図ることを目的として商店街等が実施するイベントにかかる経費を補助します。

<p>7 健民祭応援事業</p> <p>[予算額：2,700千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ02</p>	<p>地域の様々な団体が連携して実施する「健民祭」を支援することで、地域のつながりを強化し、地域に対する愛着や誇りを育みます。《9地区》</p>  <p>「根岸地区健民祭」</p>
<p>8 区民スポーツ振興事業</p> <p>[予算額：920千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ02</p>	<p>磯子区スポーツ協会加盟団体等が開催する区民スポーツ大会や教室を支援することで、スポーツを通じた区民の健康づくりを促進します。</p> <p>《少年野球・綱引・剣道大会等 全19事業程度》</p>  <p>「秋季剣道錬成大会」</p>

<p>9 地域文化活性化事業</p> <p>[予算額：785 千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ 04</p>	<p>地域の文化活動団体への支援及び様々なグループの発表や芸術鑑賞の場をより多く提供することで、魅力にあふれる環境づくりや磯子区の文化振興を推進します。</p> <p>(1) 「いそご芸術文化祭」への助成《18 団体》</p> <p>(2) 区民ホールギャラリー《通年》</p> <p>(3) 読書活動推進イベント《全 1 回》</p> <div data-bbox="1608 229 2069 536" data-label="Image"> </div> <p>「読書活動推進イベント」</p>
<p>10 区の魅力創出・発信事業 重点</p> <p>[予算額：2,800 千円]</p> <p><区政推進課></p> <p>テーマ 04</p>	<p>令和 9 年に迎える GREEN×EXPO2027 及び磯子区制 100 周年に向けた機運醸成と一体的に区の魅力創出・発信を行い、「住みたい、住み続けたい」と思ってもらえるよう、磯子区への愛着を育みます。</p> <p>(1) 磯子区の魅力発信事業 「磯子の逸品」の増刷</p> <p>(2) 磯子区の魅力再発見事業 新規 磯子区の魅力を集めたデジタルマップの作成</p> <p>(3) 堀割川の魅力づくり活動支援 地域団体によるイベント・広報活動等の支援</p> <div data-bbox="1335 724 1550 1123" data-label="Image"> </div> <p>「(参考イメージ) 横浜デジタル MAP」</p> <div data-bbox="1608 826 2069 1110" data-label="Image"> </div> <p>堀割川の魅力づくり活動イベント 「堀割川の日 (ボート乗船体験会)」</p>

11 まちの美化推進事業

[予算額：2,831千円]

<地域振興課>

テーマ05

3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進やポイ捨て防止等まちの美化について、様々な普及・啓発活動を行うとともに、新たに策定された「ヨコハマ プラ5.3計画」に基づくプラスチックごみの出し方の変更について周知・啓発を徹底することで、同計画における目標の達成と将来世代への良好な環境の継承を目指します。

(1) 3R推進事業

ボランティア団体や事業者、資源循環局磯子事務所と連携し様々な機会や手法により啓発活動を実施

ア イベント等の機会を活用した啓発活動

イ 環境教室

保育園・幼稚園、小学校等での啓発活動

ウ リサイクル工作教室《全2回 8月》

エ 環境映画観賞会《全1回 9月》

オ 横浜マラソン区内コース沿道清掃《全1回 10月》

カ もったいないノートの配布

(2) 駅周辺清掃事業

ア 磯子駅周辺において、周辺事業者の協力による清掃活動の実施

イ 磯子駅周辺において、拾ったごみの量と質でポイントを競い合う



イベントの開催《全1回 12月》



「新計画のロゴマーク」



「スポGOMI大会 in 磯子」

<p>12 区民満足度向上事業</p> <p>[予算額 : 5,789 千円]</p> <p>＜総務課＞</p>	<p>職員一人ひとりの窓口対応力の向上や人権意識の向上を図る研修等を実施するとともに、来庁者にとって利用しやすい庁舎環境の整備を行うことで、安心・信頼して行政サービスを受けることのできる区役所を実現します。</p> <p>(1) 研修、講演会等の開催 ア 対応力向上研修《全6回》 イ 人権啓発講演会《全1回 9月》</p> <p>(2) 区庁舎環境整備事業 4階授乳室の環境改善など来庁者がより利用しやすい庁舎環境を整備</p>		<p>「人権啓発講演会」</p>
<p>13 区づくり経営事業</p> <p>[予算額 : 1,849 千円]</p> <p>＜区政推進課＞</p>	<p>主要事業の企画・進行管理、区内事業の総合調整を実施することで、区民ニーズを踏まえ、効果的・効率的に区の行政運営を行います。</p> <p>(1) 運営方針の策定、周知 (2) 区内事業の企画・総合調整</p>		
<p>14 広報・案内事業</p> <p>[予算額 : 5,819 千円]</p> <p>＜総務課＞ ＜区政推進課＞</p>	<p>総合窓口での丁寧な庁舎案内を行うほか、磯子区区民生活・震災時防災マップの改定・配布などわかりやすく生活に必要な情報等を発信することで、区役所サービスの満足度を高め、親しみやすく利用しやすい区役所の実現や区民の生活利便性向上を目指します。</p> <p>(1) 生活に必要な情報や、区の魅力を伝える情報をまとめ、転入者等へ配布 (2) 磯子区区民生活・震災時防災マップや磯子区バスマップの改訂 (3) 区民生活に関わりの深い各種統計情報を掲載した「磯子区統計白書」の作成 (4) 来庁者への親切丁寧な庁舎案内を実施 (5) 区内の魅力的な風景等を撮影した広報素材を収集・活用</p>		<p>「庁舎案内」(R6)</p>

Ⅱ ともに支えあう暮らしやすいまち

【10事業 30,691千円】

未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむため、多様化する子育てニーズに対応する育児支援や、地域での子育てを支援します。
身近な地域での支えあい活動など、「第4期磯子区地域福祉保健計画」に基づく地域の皆さまの取組を積極的に支援するとともに、地域包括ケアシステムの推進や多文化共生に取り組むことで、誰もが地域で安心して、自分らしく力を発揮できる、幸せに暮らせるまちの実現を目指します。

事業名	事業内容
<p>15 磯子区地域福祉保健計画推進事業</p> <p>[予算額：9,070千円]</p> <p><福祉保健課></p> <p>テーマ02</p>	<p>地域の福祉保健活動の支援や計画の普及啓発を行い、「第4期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）」（計画期間：令和3年度～令和7年度）を推進することで、「誰もが幸せに暮らせるまち」の実現を目指します。</p> <p>(1) 支援事業</p> <p>ア 策定・推進検討会《全3回》</p> <p>イ スイッチON磯子補助事業</p> <p> (ア) 各地区別計画推進組織《9地区》</p> <p> (イ) 地区別取組（地域支えあい含む）事業《9地区》</p> <p>ウ 区役所・区社協・地域ケアプラザ職員向け地域支援研修《全1回実施済》</p> <p>エ 第4期振り返り・第5期計画策定事業</p> <p>オ 地区別計画推進発表会《全1回》</p>



「磯子地区 ふれあい運動会」(R6)

	<p>(2) 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 広報媒体等による啓発 イ 啓発グッズ配布による計画の普及啓発 ウ 講演会の開催《全1回》
<p>16 区民の健康づくり 応援事業</p> <p>[予算額：4,835千円]</p> <p>＜福祉保健課＞</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テーマ02</p>	<p>区民が自ら健康づくりに取り組めるように、知識や技術の普及・啓発、身近な地域での健康づくり活動の支援をすることで、健康寿命の延伸を目指します。</p> <p>(1) 出張！健康づくり応援隊《全3回 1回実施済 8・10月》 地域での催し等に出張し、生活習慣改善につなげるための相談やイベントを実施</p> <p>(2) がん検診・特定健診啓発事業 講演会の開催や、区役所ライトアップ、ポスター掲示、リーフレット等の啓発物品を活用し、さまざまな機会をとらえたがん検診・特定健診の受診勧奨</p> <p>(3) 保健活動推進員関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 保健活動推進員研修《全3回》 イ 保健活動推進員活動支援 <p>(4) 乳幼児の「食」応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 出張栄養相談《全11回 2回実施済 7～3月》 イ はじめての離乳食教室《全12回 2回実施済 6～3月》 ウ おいしいお話よみきかせ《全2回 8・12月》 <p>(5) 区民の「健口」応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア おやこ歯っぴー教室 《全6回 1回実施済 7・9・11・1・3月》 イ 磯子区歯科医師会との連携会議《全1回 11月》



「区役所でのがん検診啓発
エレベーターラッピング等」



「保健活動推進員向けウォーキング研修」

17 高齢者みんなで支えるまちづくり事業

[予算額：2,235千円]

<高齢・障害支援課>

テーマ02

介護予防・健康づくりや認知症の方を地域で見守る体制づくり、高齢者が一人で悩まず誰かにつながる地域づくりを進めることで、横浜型地域包括ケアシステムを推進し、健康寿命の延伸や、高齢者一人ひとりが暮らしやすい地域の実現を目指します。

(1) フレイル予防

- ア 磯子フレイル予防サポーターが活用する地域活動推進グッズの作成
- イ フレイル予防動画「磯子けんこう体操」のインターネット配信、DVD・リーフレットの配布

(2) 認知症普及啓発

- ア 磯子区認知症高齢者あんしんネットワーク事業
 - (ア) 磯子区認知症事業・高齢者虐待防止連絡会《全1回 12月》
 - (イ) 認知症の理解を深めるためのリーフレット増刷
- イ 区民理解の促進
 - (ア) 認知症サポーター養成講座
 - (イ) 普及啓発物品作成・配布
- ウ 普及啓発講演会
認知症当事者等による講演会を実施《全1回 12月》

(3) 一人暮らし高齢者等への相談窓口啓発 **新規**

高齢者が自ら困りごとを気軽に相談するきっかけとなる保存版チラシやマグネット等の作成・配布



「磯子フレイル予防サポーター育成研修」



「フレイル予防動画（磯子けんこう体操）」

元気づくりステーション【健康福祉局から再配当 1,290 千円】

「歩いて行ける身近な場所で仲間と介護予防に取り組む自主的なグループ活動」

第9期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画において、元気づくりステーション等のグループ活動を広げ、介護予防の取組を推進することが位置づけられています。磯子区では令和6年度27のグループが活動しています。

- (1) 区保健師と地域包括支援センターの看護職が連携し、新規グループの立ち上げや既存グループの活動の活性化支援
- (2) 区内元気づくりステーションの情報マップ等を活用した地域に向けた情報提供
- (3) 交流会の実施
 - ア 区全体交流会（全1回 1月）
 - イ エリア別交流会（洋光台・新杉田・滝頭）（全3回）
- (4) フレイル予防普及啓発のための介護予防サポーター人材育成研修の実施

<p>18 障害者地域生活サポート事業</p> <p>[予算額：1,237千円]</p> <p><高齢・障害支援課></p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">テーマ02</p>	<p>障害者が住み慣れた地域で安心安全に自分らしく暮らせる地域共生社会を目指して、障害者の支援に関わる関係機関のネットワークにより、障害者の地域生活課題を抽出し、課題解決を図るとともに、支援者のスキルアップのための学習会を開催します。また、障害理解の促進に向けた区民向け普及啓発を行います。</p> <p>(1) 障害者相談支援ネットワーク事業</p> <p>ア 支援者学習会《全3回 10・12・2月》</p> <p>イ 障害者の防災の取組に関する啓発・意見交換</p> <p>(2) 障害者週間等普及啓発</p> <p>ア 障害者施設自主製品紹介冊子「いそごでさがそ」の印刷及び駅等への障害事業所による配架</p> <p>イ 障害者施設自主製品販売（こすもすショップ） 《全26回 4回実施済 6～3月》</p> <p>ウ 障害者週間パネル展《全1回 12月》</p>
--	--



「こすもすショップによる自主製品販売」

磯子区精神障害者生活教室（すみれ会）【健康福祉局から再配当 96千円】

こころの病気を抱える方の社会復帰・社会参加の支援のため、レクリエーションやスポーツ、創作活動などを実施します。《月4回》

自殺対策事業【健康福祉局から再配当 243千円】

自殺の現状や自殺対策について広く普及啓発するため、高齢・障害支援課、福祉保健課、生活支援課が合同で自殺予防週間パネル展等を実施します。《全1回 9月》

<p>19 地域の居場所づくり支援事業</p> <p>[予算額：2,100千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ02</p>	<p>居場所を活用した地域活動実施回数を増やすことで、多世代による多様な地域活動を活発にし、地域に顔の見える関係づくりを進めます。</p> <p>地域交流の場や居場所づくりを進める団体に対して、空き家や空き店舗、住居の空き部屋等を活用した施設改修や活動などのための補助金の交付《2団体》</p> <p>(1) 補助対象経費《上限150万円》 施設の改修等に伴う工事経費や、事業活動の実施に伴う経費等</p> <p>(2) 補助期間 最大3年間</p>
---	---



「岡村西部第一自治会館
(ボッチャ体験会)」

20 親子の笑顔サポート事業

[予算額：2,050千円]

<こども家庭支援課>

テーマ01

テーマ02

子どもへの関わり方に悩む養育者を支援するため、子どもとの適切なコミュニケーションについて学ぶ講座や動画等による啓発を実施するとともに、児童虐待防止に向けたエリア別の連絡会を活用し、支援が必要な家庭を地域で支えるネットワークづくりや区と関係機関との連携強化を図ることにより、児童虐待死ゼロの継続を目指します。

(1) ひろがれ！怒らない子育て

ア CAREプログラムによる講座

養育者向け実践講座《4コース各2回 6・8・11・2月》

イ 啓発媒体（動画・リーフレット）の配信・配布

(2) 『STOP！こども虐待』事業

ア エリア別虐待防止連絡会《全6回 9・10・11・12・2・3月》

イ 「愛の鞭^{ムチ}ゼロ作戦」リーフレット配布・啓発事業
《23小中学校配布》

(3) 親子のための法律相談《全6回 5・7・9・11・1・3月》

子どもと女性の生活の安全を守るために、弁護士による専門相談を実施



「養育者向け実践講座を受講するパパ・ママ」



「地域支援者・関係機関が参加するエリア別虐待防止連絡会」

21 子育て応援事業

重点

[予算額：5,036千円]

<こども家庭支援課>

テーマ01

テーマ02

地域子育て支援拠点をはじめとする地域の子育て支援団体・機関と連携した妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援を進め、安心して子どもを産み育てられる環境を地域全体で構築し、子育て家庭の育児不安や悩みを軽減することで、“子育てしやすいまち磯子”を実現します。

- (1) プレパパ出産・育児教室《全3回 6・10・2月》
- (2) 授乳相談《全12回》
- (3) あかちゃん教室《全98回（10会場）》
- (4) 保育ボランティアの研修と活用
ア 研修会《全2回 7・10月》
イ 保育ボランティアの活用
- (5) 子育て支援連絡会《全5回 4地区各1回、全体会1回 1月》
地域子育て支援拠点と連携し、子育てネットワークを強化
- (6) 出生を祝う事業

新たな家族を迎えた全ての家庭に、メッセージや手形・足形の成長記録を残せるオリジナルアルバムを配付（手形・足形用のスタンプ台は、あかちゃん教室、地域子育て支援拠点、市立保育園、親と子のつどいの広場等に設置）

(7) 情報発信

地域子育て支援拠点のホームページと連携した子育て情報を提供する小冊子（いそっこマップ）を改訂し配布

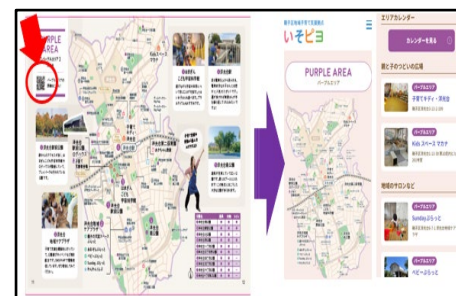
- (8) 発達障害児地域支援ネットワーク（はっちネット）事業
ア 定例会《全4回 1回実施済》
イ 事例検討会、学習会
ウ 情報誌発行



「プレパパ出産・育児教室
に参加する新米パパ・ママ」



「磯子区オリジナルアルバム」



「『いそっこマップ』
二次元コードから子育て支援拠点
ホームページにアクセス」

児童虐待防止啓発地域連携事業【こども青少年局から再配当 300 千円】

児童虐待防止に関する広報・啓発を行うとともに、地域における児童虐待防止のためのネットワークづくり、人材育成を推進します。

- (1) 児童虐待防止啓発地域連携事業《関係機関向け講演会 全1回 1月》
- (2) 区要保護児童対策地域協議会実務者会議《代表者会議 全2回 6・2月》
- (3) 児童虐待防止のための区民向け啓発
 - ア パネル展示《全1回 11月》
 - イ プレパパ出産・育児教室での乳幼児揺さぶられ症候群予防啓発《全3回 6・10・2月》

地域子育て支援拠点「いそピヨ」事業【こども青少年局から再配当 61,217 千円】

地域子育て支援拠点では、就学前の子どもとその保護者が遊びながら交流できるスペースを提供するとともに、子育て相談、子育て情報の提供などを行います。利用登録のうえ、無料で利用できる施設で、子育て支援に関わる方のための研修会や子どもの預かりなども実施しています。

また、中学生ボランティア等を受け入れ、乳幼児とふれあう機会をつくっています。



「地域子育て支援拠点いそピヨ」

< 7つの機能 >

子育て家庭のために	(1) 遊んで、交流のできる場を提供します（親子のひろば） (2) 子育ての不安や悩みの相談をお受けします（子育て相談） (3) 子育てのいろいろな情報を集め提供します（情報の収集・提供事業）
子育て支援者のために	(4) 支援者のネットワークをつくります（ネットワーク作り） (5) 支援者向けの研修会などを行います（人材育成機能）
地域の中での子どもの預かり合いの促進	(6) 横浜子育てサポートシステム事務局の運営を担います
地域で子育て家庭を支えるために	(7) 横浜子育てパートナーが親子をサポートします

22 保育園地域子育て支援事業

[予算額：836 千円]

<こども家庭支援課>

テーマ01

テーマ02

未来を担う子どもたちを健やかにはぐくむため、市立保育園（東滝頭、洋光台第二）の保育施設を活用した子育て支援事業を実施することで、親と子のふれあいや地域とのつながりを醸成し、子育て中の家庭を支援します。また、園児が保育園で花・野菜を栽培・展示するなど、地域の“緑花”をきっかけに、支援の輪を拡げます。

(1) 育児支援事業

ア 地域施設等への保育職員による出前保育事業

《全30回 4回実施済 6～3月》

イ 地域での育児イベントの開催《全3回 6・10・11月》

ウ 絵本や紙芝居の読み聞かせ、絵本の貸し出しコーナーの設置

エ 親子の居場所・仲間作りの場の提供

《全11回 1回実施済 6～3月》

(2) MY保育園事業

「出生を祝う事業」で配付したアルバムに赤ちゃんの手形・足形をプレゼント

(3) 食育推進事業（すくすく・もぐもぐ相談事業）

ア 給食体験と育児相談の実施《全22回 3回実施済 6～3月》

イ 給食レシピの配布及びホームページでの掲載

(4) 花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業

ア 市立保育園での花・野菜の栽培と展示

イ 栽培した花の区庁舎展示と種の配布

ウ 民間保育園や地域の親子、高齢者等との花・野菜の栽培を通じた交流《全150回 5回実施済 6～3月》



「育児支援事業」



「花いっぱい 野菜いっぱい あったか保育園事業」

<p>23 青少年育成活動助成事業</p> <p>[予算額：860 千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ01</p> <p>テーマ02</p>	<p>青少年育成を目的とした団体が行う事業に対して補助を行い活動を推進することで、青少年が健全に育成される環境づくりを促進します。</p> <p>(1) 青少年育成活動への支援《8事業》</p> <p>(2) 磯子区子ども会連絡協議会への支援</p> <p>磯子区子ども会連絡協議会が行う活動への支援及び事業に対する補助の実施</p>
---	---

磯子区寄り添い型学習支援事業【健康福祉局から再配当 19,422 千円】

生活困窮状態等により支援を必要とする家庭に育つ中学生を対象に、個別学習や学習の仕方に関する相談を行うことで、高校進学に向けた支援を行い、将来の自立に向けた基盤づくりのための支援を行います。

磯子区寄り添い型生活支援事業【こども青少年局から再配当 16,279 千円】

養育環境に課題があることなどから、日常の生活習慣などが身につけていない小中学生（主に小学生）を対象に、生活能力の向上を図ることで、将来的に自立した生活を送ることができるよう支援を行います。

<p>24 多文化共生推進事業 重点</p> <p>[予算額：2,432千円]</p> <p><地域振興課></p> <p>テーマ02</p>	<p>多文化共生の拠点となる「いそご多文化共生ラウンジ」を中心に、地域団体や学校等との連携を図ることで、「多文化共生を通して、誰もが地域で安心して力を発揮できる磯子」の実現を目指します。</p> <p>(1) 多文化共生環境整備事業 区役所窓口へのテレビ電話通訳タブレット及びポケトーク端末の配置</p> <p>(2) 多文化共生推進のための連携事業 地域の抱える課題に対応するため、いそご多文化共生ラウンジを中心に地域団体や学校等と連携した地域へのアウトリーチの拡充</p> <div data-bbox="1608 252 2065 596" data-label="Image"> </div> <p>「地域の防災訓練へのラウンジの参加 (レインボー自治会)」</p>
---	---

いそご多文化共生ラウンジ（国際交流ラウンジ）〈区民利用施設管理費 16,005千円〉

今後も増加が見込まれる外国人区民への対応を進め、更なる多文化共生の実現を目指します。

<主な機能>

- ・外国人市民に対する情報提供・相談機能
- ・国際交流事業、日本語教室事業 など



「いそご多文化共生ラウンジ ロゴ」

Ⅲ 安全・安心なまち

【5事業 16,523千円】

震災や激甚化している風水害に備えた自助・共助の取組への支援や様々な世代への啓発を着実に実施するとともに、多様な避難者への対応や備えを進めるなど、総合的な災害対策の充実に継続して取り組めます。また、地域・学校・警察等と連携して、防犯や交通安全などの地域を守る取組を推進し、地域の皆さまの安全・安心な暮らしの実現を目指します。

事業名	事業内容
<p>25 地域と一緒につくる防災・減災事業</p> <p>重点</p> <p>[予算額：8,636千円]</p> <p>＜総務課＞ ＜福祉保健課＞ ＜生活衛生課＞</p> <p>テーマ05</p>	<p>地域が主体となつて行う防災訓練の支援、区民の自助・共助の意識向上や取組促進を目的とした啓発、防災ボランティア団体の活動支援、区災害対策本部の充実強化を行うことで、災害時への備えを実施している世帯を増やすことで被害軽減につなげます。</p> <p>(1) 地域防災拠点等支援事業</p> <p>ア 地域防災拠点運営委員向け講習会の実施《全1回 10月》 発災時の円滑な拠点運営や、拠点訓練の充実を図るため、運営委員向け講習会を実施</p> <p>イ 物置の設置《5拠点》 備品の増加により手狭となった備蓄庫の収容スペース不足解消のため、物置を設置</p> <p>ウ 備蓄食品の充実 離乳食セットの更新</p>



「洋光台地区連合総合防災訓練」

(2) 地域の自助・共助啓発事業

ア 防災講座の実施《全 25 回 5 回実施済》

大規模地震や風水害等に対する備えや避難行動等に関する講話及び防災啓発動画等の啓発資料・啓発物品の配布

イ 感震ブレーカー設置促進

地震火災の危険性が高い地域に住む高齢者世帯等を対象に、関係機関等と連携し特定遮断型コンセントタイプの感震ブレーカーを配付

ウ 避難場所等広報

地区連合町内会ごとの災害時避難場所及び在宅避難を推奨するためのリーフレットの作成及び配布《9月》

(3) 災害時ペット対策啓発事業

ペットの飼い主に対して災害への備え、備蓄しておく物品や準備すべき事柄等について啓発を実施

ア 地域防災拠点でのペット同行避難訓練実施支援

イ 地域防災拠点訓練等での啓発パネルの展示

ウ 災害時ペット対策の講習会《全 1 回 9 月》

【オンライン・対面併用開催】

(4) 防災関連マップ配布事業

区民による自発的な防災・減災活動に繋げていくため、磯子区区民生活・震災時防災マップ、各種ハザードマップを配布することにより啓発を実施



「災害対応行動ゲーム（防災講座）」

（新杉田公園スマイリングフェア）」



「防災関連マップ」

(5) 防災ボランティア活動支援事業

- ア 防災パネル展の開催《全2回 8・1月》
- イ 応急手当普及員の新規講習・再講習の支援

(6) 区災害対策本部強化事業

- ア 区本部運営訓練《全3回 1回実施済 8・1月》
関係機関、ボランティア団体と連携した訓練を実施
- イ 拠点動員者研修《全2回 8・10月》
拠点動員者のスキルアップを図る研修を実施

(7) 災害時医療体制整備事業

- ア 関係機関による災害医療連絡会の開催 《全2回》
- イ 関係機関と連携した情報受伝達訓練等の実施
《全8回 2回実施済 8・10(2回)・12・1・2月》



「災害ボランティアセンター設置訓練」



「区本部運営訓練」

地域防災力向上事業【総務局から再配当 9,083 千円】

(1) 地域防災活動奨励助成金

地域防災拠点運営委員会等が実施する研修・広報・訓練などの運営経費及び防災資機材の維持管理経費の一部として補助金を交付し、地域防災拠点を中心とした地域防災活動を支援します。

(2) 「町の防災組織」活動費補助金

自治会・町内会等により組織されている「町の防災組織」が行う自主防災活動の経費の一部として補助金を交付し、地域の自主防災活動を支援します。

感震ブレーカー等設置推進事業【総務局事業 28,000 千円】

大震災では通電火災により大きな被害が生じています。感震ブレーカーの助成・補助対象を横浜市内全域に広げるとともに、更なる設置促進を図ることで、震災時の火災による住宅被害の軽減を図ります。地震火災対策計画における対象地域には、引き続き取り付け支援も併せて実施するとともに、「まちの不燃化推進事業」とも連携し、通電火災の防止について周知啓発を強化します。

家具転倒防止対策助成事業【総務局事業 12,000 千円】

地震発生時における人的被害を抑えるため、家具類の転倒防止器具を自力で設置することが難しいと考えられる、高齢者や障害者等のみで構成される世帯に設置助成を行います。

災害時医療体制整備事業【医療局事業 68,801 千円】

大規模災害に備え、横浜市防災計画に基づいた災害時医療体制をより充実させるため、災害医療関係機関との連携を強化します。医療救護隊関係機関である横浜市医師会、薬剤師会、看護協会と連携した集合研修を実施するほか、各区においても必要な訓練や研修を実施するなど、体制を充実させるための取組を進めます。

<p>26 災害時要援護者支援事業</p> <p>[予算額：1,365千円]</p> <p>＜総務課＞ ＜福祉保健課＞ ＜高齢・障害支援課＞</p> <p>テーマ05</p>	<p>自治会町内会等の取組支援、福祉避難所の運営支援を行うことで、災害時に自力での避難等が困難な災害時要援護者が円滑かつ安全に避難できる支援体制を整えます。また、災害時を含めた緊急時に備えて、救急医療情報キットを配布します。</p> <p>(1) 災害時要援護者支援事業 自治会町内会等の取組支援</p> <p>(2) 福祉避難所支援事業 災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、発災時用の物品の配備、情報受伝達等の訓練実施《全3回》</p> <p>(3) 救急医療情報キット配布事業 希望する区民に対し、救急医療情報キットを配布</p>		<p>「救急医療情報キット」</p>
<p>27 地域・学校防犯力強化事業</p> <p>[予算額：1,823千円]</p> <p>＜地域振興課＞</p> <p>テーマ02</p>	<p>防犯対策や啓発活動を、地域・学校・警察等と協力・連携して進めることで、犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進します。</p> <p>(1) 防犯活動支援事業 ア 区民による主体的な防犯活動や取組に対する物品の支援 イ 安全安心メールの配信 ウ 防犯啓発キャンペーン《区内主要駅前等》 エ 磯子警察署と連携した特殊詐欺防止の取組（迷惑電話防止機器の貸与）</p> <p>(2) 安全・安心まちづくり推進協議会運営 ア 安全・安心まちづくり推進協議会総会の開催《全1回》 イ 功労者表彰の実施《全1回》 ウ 中学生ポスターコンクールの実施及び表彰《全1回》</p> <p>(3) 青色防犯パトロール</p>		<p>「迷惑電話防止機器」</p>

28 交通安全啓発事業

[予算額 : 3,435 千円]

<地域振興課>

テーマ 02

テーマ 03

交通安全指導と啓発活動を警察、交通安全協会等の団体と連携して進めることで、交通事故の防止と安全意識の向上を推進します。

(1) 交通安全指導

交通安全教室や講習を警察署、交通安全協会等と連携して実施

ア 幼児交通安全教室《全 45 園》

イ 児童交通安全教室・はまっ子交通安全教室《全 16 校》

ウ 交通安全体験研修会

エ 大人への自転車マナー等啓発

(ア) 交通安全教室等で大人（保護者）向けの啓発を実施

(イ) 区老人クラブ連合会行事等にて、啓発を実施

(ウ) 地区センター等区内施設に出向いての啓発を実施

(2) 交通安全キャンペーン

各季キャンペーン《全 4 回》

(3) スクールゾーン対策協議会への助成《全 16 団体》



「はまっ子交通あんぜん教室」
(森東小)

29 食と暮らしの安全
確保・啓発事業

[予算額：1,264千円]

<生活衛生課>

テーマ02

施設等の健康危機管理強化に対する支援や生活衛生及び動物の愛護に関する正しい情報を発信することで、食中毒予防や犬による咬傷事故防止など、区民の安全で安心な生活を実現します。

- (1) 食品取扱施設の衛生確保
保育園等の簡易拭き取り検査《全60施設》
- (2) 食中毒、感染症予防対策
 - ア 食中毒予防キャンペーン《全1回》
 - イ 感染症対策指導者養成研修会《全2回》
- (3) 食と暮らしの衛生に関する情報発信
 - ア 衛生講習会（区民、施設従事者対象の出前講座）《全50回》
 - イ 手洗い講座《全15回》
 - ウ 食中毒・衛生害虫・災害時ペット対策・薬物乱用防止のパネル展《全3回 4・6・11月》
- (4) 衛生害虫等対策
 - ア 広報でのハチ・蚊等に関する啓発《5月》
 - イ ハチの巣駆除機器の貸出し
- (5) 動物適正飼育に関する啓発
 - ア 犬や猫の適正飼育啓発資料の配布
 - イ 適正・終生飼育講演会《全1回 11月》【オンライン・対面併用開催】
 - ウ 長寿犬表彰《全1回 11月》
- (6) 猫の飼育問題解決支援事業
 - ア 猫の適正飼育支援（猫侵入防止機器の貸出し）
 - イ 地域猫活動の支援

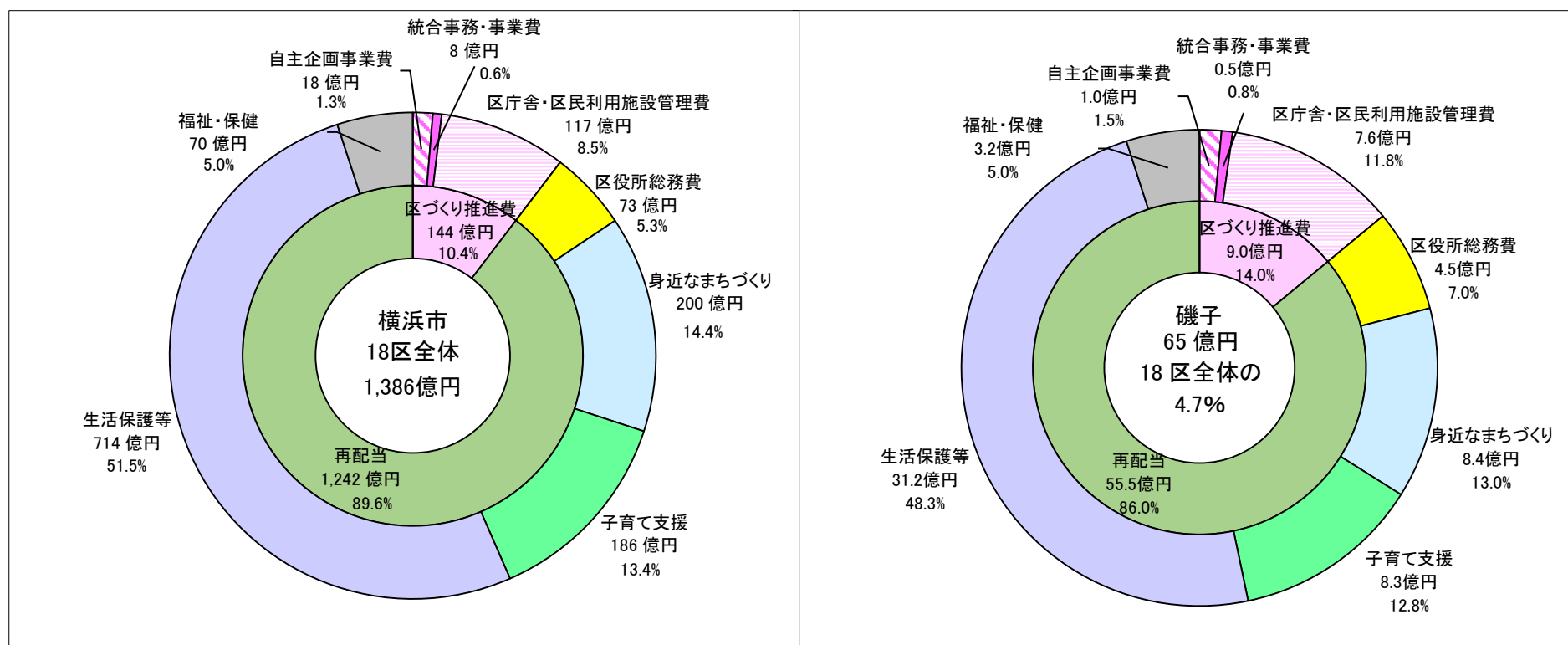


「手洗い講座（洗い残しチェック）」

2 磯子区に係る予算のすがた（令和6年度一般会計予算）

令和6年度に磯子区が執行する予算の規模（区の人件費を含まない）は、右の円グラフのとおり、約65億円で、18区の予算全体の4.7%を占めています。

これは、磯子区民16万4,679人（令和6年4月1日時点）の一人当たりに換算すると、約3万9,000円を支出することになります。



※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

【予算の分類】

区の予算（区の人件費を含まない）は次のとおり大きく2つに分けることができます。

- 地域の課題やニーズに迅速かつきめ細やかに対応するための自主企画事業をはじめとした「個性ある区づくり推進費」
- 区民生活に密着した福祉や保健、子育て、身近なまちづくりなど、区民生活を支える重要な事務事業を担うために各局から再配当を受ける「再配当予算」

【予算の内訳】

- 「個性ある区づくり推進費」・・・約9.0億円

磯子区の予算の14.0%となっています。この中には、「自主企画事業費」「統合事務・事業費」「区庁舎・区民利用施設管理費」があり、区が自主的に編成しているものです。

- 「再配当予算」・・・約55.5億円

磯子区に係る予算全体の中で一番大きな部分を占め、全体の86.0%におよびます。

主なものは次のとおりです。

- ・「身近なまちづくり」・・・約8.4億円

身近な道路・公園等の管理運営経費で、土木事務所が執行します。磯子区予算全体のうち13.0%を占めています。

- ・「子育て支援」・・・約8.3億円

保育所の運営費や放課後児童健全育成などの経費で、磯子区予算全体のうち12.8%を占めています。

- ・「生活保護等」・・・約31.2億円

生活困窮者に扶助費を支給する経費などで、磯子区予算全体のうち48.3%を占めています。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	904	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	96	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	48	広報よこはま各版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	759	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	5,551	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	450	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	108	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	13	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	329	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	837	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 994 百万円
道路修繕費等	634	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	31	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(157)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	171	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。

子育て支援	825	(福祉保健センター等が執行する予算です。)	
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費	
市立保育所運営	63	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費	
放課後児童健全育成	631	放課後キッズクラブ運営委員会への補助金等	
地域子育て支援拠点等	131	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等	
生活保護等	3,118	(福祉保健センターが執行する予算です。)	
生活保護	3,086	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。	
生活困窮者自立支援	32	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。	
福祉・保健	321	(福祉保健センターが執行する予算です。)	
障害者福祉	106	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。	
高齢者福祉	26	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。	
地域ケアプラザの管理運営等	189	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。	
合計	6,455	(※) 下水道事業を含む	6,612 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの配付額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。